

画像真正性検証ソフトウェア使用説明書

● はじめに

はじめにお読みください	2
この使用説明書について	4

● インストールガイド

動作環境	5
インストール	6
ソフトウェアの起動と終了	12
使用説明書の表示	14
ソフトウェアの更新	15
アンインストール	16

● 操作ガイド

画面の構成	17
真正性の検証：真正性検証ソフトウェアを起動する	18
真正性の検証：検証を開始する	19
真正性の検証：検証結果を確認する	21
真正性の検証：検証結果を並べ換える	23
真正性の検証：不要な結果をリストから削除する	23
検証結果の保存	24
メニュー一覧	25
カスタマー登録 / サポート窓口のご案内	26

重要：USB キーについて

付属の USB キーは大切に保管してください。USB キーは本ソフトウェアを使用する際に必要になります。USB キーを紛失されても、USB キーだけを再購入することはできません。

USB キーは画像真正性検証ソフトウェアのインストールが完了するまで、USB ポートに差し込まないでください。インストール前に装着して「新しいハードウェアの検出」が起動した場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてウィザードを終了してください。



重要：Product Key (プロダクトキー) について

ケースに添付されているプロダクトキーは大切に保管してください。プロダクトキーを紛失された場合、再発行できません。このプロダクトキーは、本ソフトウェアをインストールする際に必要になります。また、将来新しいバージョンにアップグレードする際にも必要になります。

はじめにお読みください

このたびは画像真正性検証ソフトウェアをお買い上げいただき、ありがとうございます。
画像真正性検証ソフトウェアは、「画像真正性検証機能」に対応したニコンデジタル一眼レフカメラ専用のソフトウェアで、カメラで撮影した画像が変更されていないかどうかを検証することが可能です。

このインストールガイドでは、ソフトウェアのインストール方法や起動方法、ヘルプの表示方法など、画像真正性検証ソフトウェアをご使用になる前に知っておいていただきたいことについて説明しています。インストールの前に、このインストールガイドをよくお読みください。

表記について

- この使用説明書は、カメラやパソコンの OS に関する基礎的な知識をお持ちの方にお読みいただくことを想定しています。基本的な用語や操作などについてはカメラやパソコンの使用説明書などでご確認ください。
- Windows XP Home Edition と Windows XP Professional を「**Windows XP**」と総称しています。Windows 2000 Professional を「**Windows 2000**」と表記しています。
- メニューやフォルダの操作順を、矢印 (→) で示しています。

この使用説明書で使用する画面について

この使用説明書では、Windows XP Professional の画面を使用しています。画面に表示されている画像は、はめ込み合成によるものが含まれています。

OS の種類やバージョンの違いによって、画面の外観や操作が本使用説明書に掲載されているものと一部異なる場合があります。OS 特有の操作や表示画面については、ご使用の OS の使用説明書をご覧ください。

この使用説明書を印刷するには

この使用説明書を印刷する場合は、Adobe Reader の [ファイル] メニューから [印刷] を選択してください。この使用説明書は A5 サイズです。A4 サイズの用紙に印刷する場合は、2 ページを見開きで印刷してください。パソコンの画面で見開き表示にしたときと同じ状態で印刷するには、2 ページ目から印刷を開始してください。

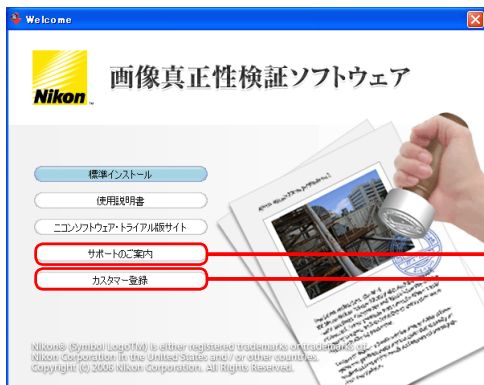
画像真正性検証ソフトウェアのインストール / アンインストール時のご注意

画像真正性検証ソフトウェアをインストール / アンインストールする際は、「コンピュータの管理者」 (**Windows XP**)、[Administrators] (**Windows 2000**) アカウントでログオンしてください。

はじめにお読みください

カスタマー登録 / サポート窓口のご案内

カスタマー登録とサポート窓口については、[こちら](#)をご覧ください。



サポートのご案内

サポートのご案内や、「お読みください」を参照できます。

カスタマー登録

カスタマー登録用のサイトが表示されます（インターネットに接続できる環境が必要です）。

ご注意

- あなたがデジタルカメラで撮影または録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物の中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合があるのでご注意ください。また、著作権の目的となっている画像や音楽は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。
- この使用説明書の一部あるいは全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- この使用説明書に記載されている内容は予告なしに変更されることがあります。
- この使用説明書の内容につきましては、万全を期して制作いたしました。万一お気付きの点がございましたら、二コンカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。また、使用説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 仕様、性能は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本書を使用して操作した結果については、当社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品の不具合に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等）についての補償はご容赦願います。

商標説明

Microsoft® および Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe Reader は Adobe Systems, Inc. (アドビシステムズ社) の商標または特定地域における同社の登録商標です。

Pentium は米国 Intel Corporation の商標です。

その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

この使用説明書について

使用説明書の見方

使用説明書の各ページは以下のようになっています。

● 操作ガイド 4/6

1 真正性の検証

検証結果を確認する

プログレスバーが表示が消えると、検証は完了です。結果表示エリアに、検証結果が一覧表示されます。検証結果エリアの見方は以下の通りです。

2

3

4

5

- ① **【画像ファイル名】欄**：検証を行った画像ファイルの名称です。
- ② **【情報部】欄**：画像情報（Exifなどの撮影情報）の検証結果が表示されます。○印は変更されていないこと、×印は変更されていること、?印は真正性が判定できなかったことを示します。
- ③ **【画像部】欄**：画像の検証結果が表示されます。○印は変更されていないこと、×印は変更されていること、?印は真正性が判定できなかったことを示します。
- ④ **【備考】欄**：検証結果の詳細や、検証エラーの内容が表示されます。詳しくは「[【備考】欄の詳細について](#)」をご覧ください。
- ⑤ **サムネイル表示エリア**：選択した画像のサムネイルとファイル名が表示されます。サムネイルをダブルクリックすると、その画像がWindows OSで関連付けされたアプリケーションで表示されます。

画像ファイル名の表示形式

【画像ファイル名】欄に表示されるファイルの表示方法は、フルパス表示とファイル名表示から選択できます。「表示」メニューの「フルパスで表示」のチェックマークの有無で切り替わります。

4 表紙に戻る 27

① ページのタイトルです。

② 機能の説明です。

③ **青色の文字**をクリックすると、関連するページに移動します。リンク先から元のページに戻るには、Adobe Reader / Adobe Acrobat Reader の「前の画面」ボタン (◀) をクリックしてください。

④ ここをクリックすると、表紙に戻ります。

動作環境

このソフトウェアを使用するにはには以下の環境が必要です。インストール前にご確認ください。

CPU	Pentium 4 1 GHz (相当) 以上
OS	Windows XP Home Edition/Professional (サービスパック (SP) 2 以降) Windows 2000 Professional (サービスパック (SP) 4 以降) (すべてプリインストールされているモデルに対応)
ハードディスク	インストール時：50 MB 以上の空き容量 動作時：200 MB 以上の空き容量
メモリー (RAM)	512 MB 以上を実装
モニター解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー (High Color) 以上
対応カメラ	「画像真正性検証機能」に対応したニコンデジタル一眼レフカメラ
その他	標準装備された USB ポートが 1 ポート必要 (USB キー用)

- USB ハブに接続した場合の動作は保証していません。
- 対応カメラ、対応 OS の最新情報は、下記アドレスのホームページのサポート情報でご確認ください。

<http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm>

画像真正性検証ソフトウェアをインストールする前に、以下の点についてご確認ください。

- 画像真正性検証ソフトウェアの[動作環境](#)をご確認ください。
- ウィルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。
- 付属の USB キーを USB ポートに差し込まないでください。

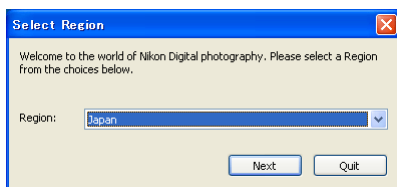
インストールの開始

画像真正性検証ソフトウェアをインストールする際は、「コンピュータの管理者 (**Windows 2000** の場合は「Administrators」)」アカウントでログオンしてください。

以下の手順で画像真正性検証ソフトウェアをインストールしてください。

1 画像真正性検証ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れてください。

2 地域選択画面が自動的に表示されます。



[Japan] を選択して [Next] をクリックしてください。

地域選択画面が自動的に開かない場合

[スタート] メニュー → [マイコンピュータ] を選択 (**Windows 2000** はデスクトップ上の [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリック) して、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM (Authentication) アイコンをダブルクリックします。

画像真正性検証ソフトウェアがすでにインストールされている場合

すでに画像真正性検証ソフトウェアがインストールされている場合は、インストールの操作中に画像真正性検証ソフトウェアのバージョンに関するダイアログが表示されます。画面の指示にしたがって操作してください。

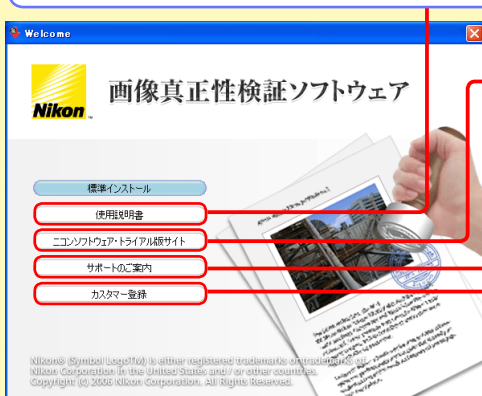
3 [Welcome] ウィンドウが開きます。



[標準インストール] をクリックしてください。

[Welcome] ウィンドウのその他のボタンについて

使用説明書：この使用説明書が収録されている [Manuals] フォルダが開きます。フォルダ内の [Index.pdf] をダブルクリックすると、言語選択画面が開きます。ご使用の言語を選択して使用説明書をご覧ください。



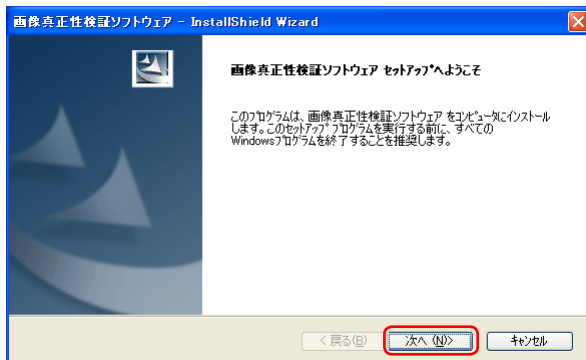
ニコンソフトウェア・トライアル版サイト*：ニコンのソフトウェアの体験版をダウンロードできます。

サポートのご案内*：サポートのご案内や、「お読みください」を参照できます。

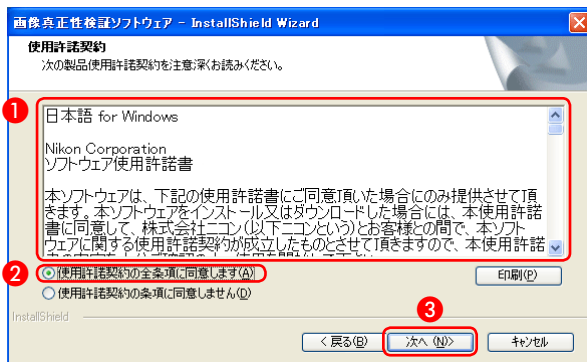
カスタマー登録*：カスタマー登録用のサイトが表示されます。

※ インターネットに接続できる環境が必要です。

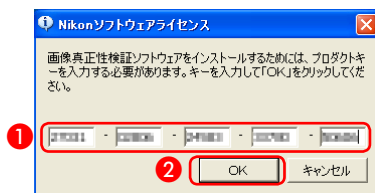
4 [次へ] をクリックしてください。



5 使用許諾契約の内容 ① をよくお読みの上、[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択 ② してから、[次へ] ③ をクリックしてください。



- 6 ケースに添付されている**プロダクトキー**を入力①して、[OK]②をクリックしてください。



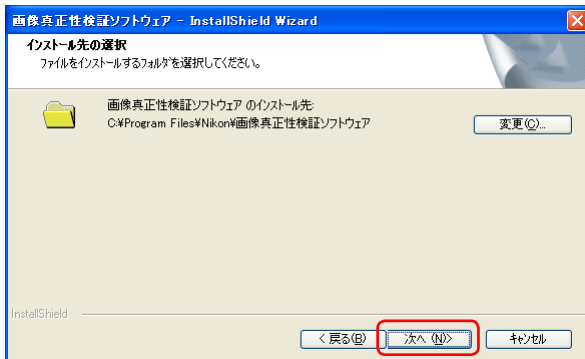
- 7 [ユーザー名]と[会社名]を入力①してから、[次へ]②をクリックしてください。



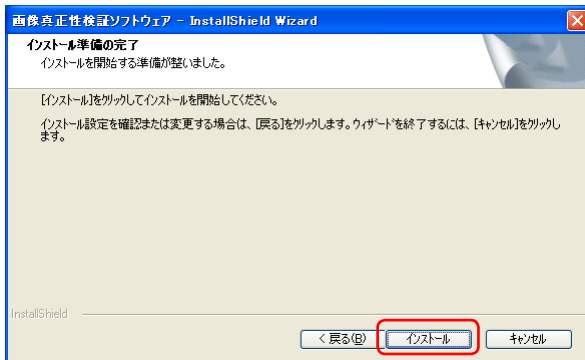
プロダクトキーについてのご注意

- ・ プロダクトキーは半角で入力してください。
- ・ プロダクトキーは再インストールの際などに必要になりますので、紛失しないようご注意ください。

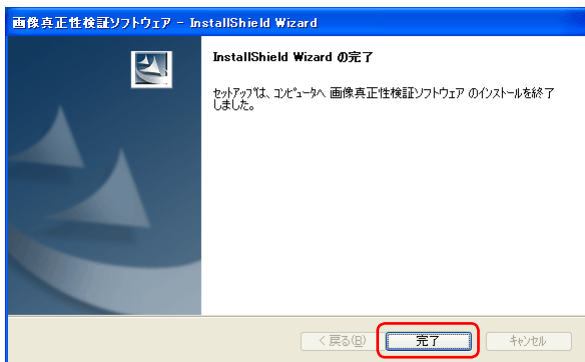
- 8 [次へ] をクリックしてください（インストール先のフォルダを変更したいときは、その前に [変更] をクリックしてフォルダを選択してください）。



- 9 [インストール] をクリックしてください。



10 [完了] をクリックしてください。



11 [はい] をクリックし、画像真正性検証ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出してください。



パソコンを再起動するダイアログが表示された場合は、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

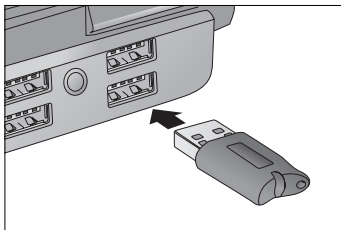
これで、画像真正性検証ソフトウェアのインストールは完了です。

画像真正性検証ソフトウェアをアンインストールする手順については、[アンインストール](#)をご覧ください。

画像真正性検証ソフトウェアを起動する

画像真正性検証ソフトウェアを起動するには、付属の USB キーが必要です。ソフトウェアを使用している間は USB キーを USB ポートから取り外さないでください。

- 1 付属の USB キーを USB ポートに差し込んでください。

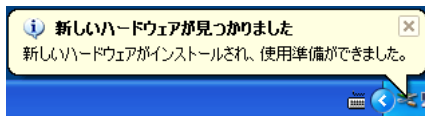


USB ハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

- ※ ご使用のパソコンによっては、USB キーを初めて USB ポートに差し込んだ場合、パソコンに認識されるまでに時間がかかる場合があります。以下のような表示をご確認の上、2 に進んでください。

Windows XP

タスクバーに以下のように表示されたことをご確認ください。



Windows 2000

以下のダイアログが表示されたことをご確認ください。



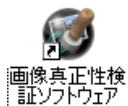
USB キーについてのご注意

ソフトウェアの使用中に USB キーを取り外すと、最長 5 分でソフトウェアが操作できなくなります。使用中に取り外してしまった場合は、再度、同じ USB ポートに USB キーを差し込んでください。

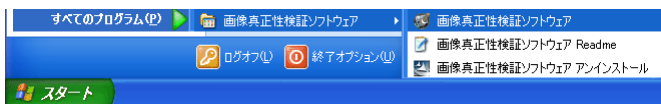
USB キーは絶対に紛失しないようご注意ください。

2 以下のいずれかの方法で、画像真正性検証ソフトウェアを起動してください。

方法①：デスクトップ上の「画像真正性検証ソフトウェア」のショートカットアイコンをダブルクリックする。

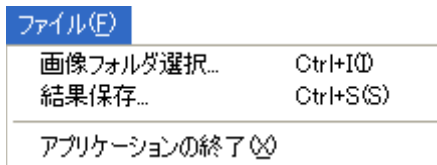


方法②：[スタート] メニュー → [すべてのプログラム (Windows 2000 は [プログラム])] → [画像真正性検証ソフトウェア] → [画像真正性検証ソフトウェア] の順に選択する。



画像真正性検証ソフトウェアを終了する

1 [ファイル] メニューから [アプリケーションの終了] を選択してください。

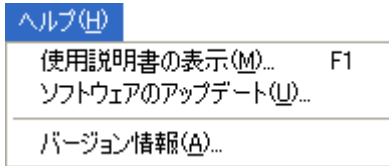


2 終了後 USB ポートから USB キーを取り外す場合は、大切に保管してください。

使用説明書の表示

操作方法についてわからないことがあった場合は、使用説明書をご参照ください。

[ヘルプ] メニューから [使用説明書の表示] を選択すると、画像真正性検証ソフトウェアの使用説明書が表示されます。

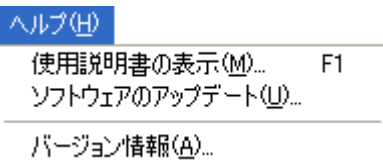


使用説明書を見るには、Adobe Acrobat Reader 5.0 以降が必要です。

ソフトウェアの更新

画像真正性検証ソフトウェアをインストールすると、自動的に画像真正性検証ソフトウェアなどの更新情報をチェックするニコメッセージセンター（Nikon Message Center）というソフトウェアがインストールされます。ご使用のパソコンがインターネットに接続されているときに画像真正性検証ソフトウェアを起動すると、ニコメッセージセンターは画像真正性検証ソフトウェアの更新情報などをチェックします（初期設定）。更新情報がある場合は、Nikon Message Center ダイアログが自動的に表示されます。

[ヘルプ]メニューから[ソフトウェアのアップデート]を選択しても、新しいバージョンの画像真正性検証ソフトウェアがあるかをチェックできます。



ソフトウェアアップデートについてのご注意

ソフトウェアをアップデートする際は、ご使用のパソコンがインターネットに接続できる環境である必要があります。また、インターネットサービスプロバイダの使用料や電話料金がかかることがあります。

接続の解除について

ダイアルアップ接続でアップデートする場合、アップデートが完了しても、インターネット接続は解除されません。手動で接続を解除してください。

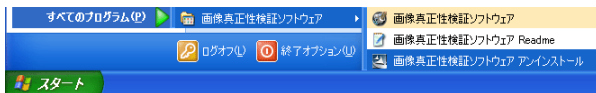
プライバシーポリシーについて

本サービスにより提供されたお客様の個人情報を、お客様の同意なしに第三者に開示することはありません。

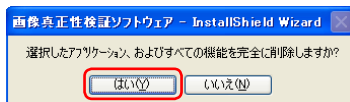
アンインストール

画像真正性ソフトウェアをアンインストールする際は、「コンピュータの管理者 (**Windows 2000** の場合は「Administrators」)」アカウントでログオンしてください。また、アンインストールする際は、USB キーを USB ポートから取り外してください。

- 1 [スタート] メニュー → [すべてのプログラム] (**Windows 2000** は [プログラム]) → [画像真正性検証ソフトウェア] → [画像真正性検証ソフトウェア アンインストール] の順に選択してください。



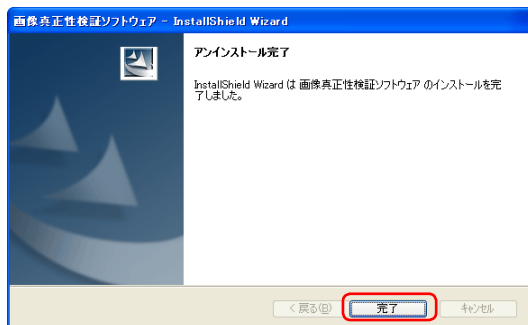
- 2 アンインストールの確認ダイアログが表示されます。



[はい] をクリックすると、アンインストールが始まります。

- 3 画像真正性ソフトウェアとほかのプログラムで共有している共有ファイルや読み取り専用ファイルがある場合、確認の画面が表示されます。画面の表示を確認しながらファイルを削除、または残します。

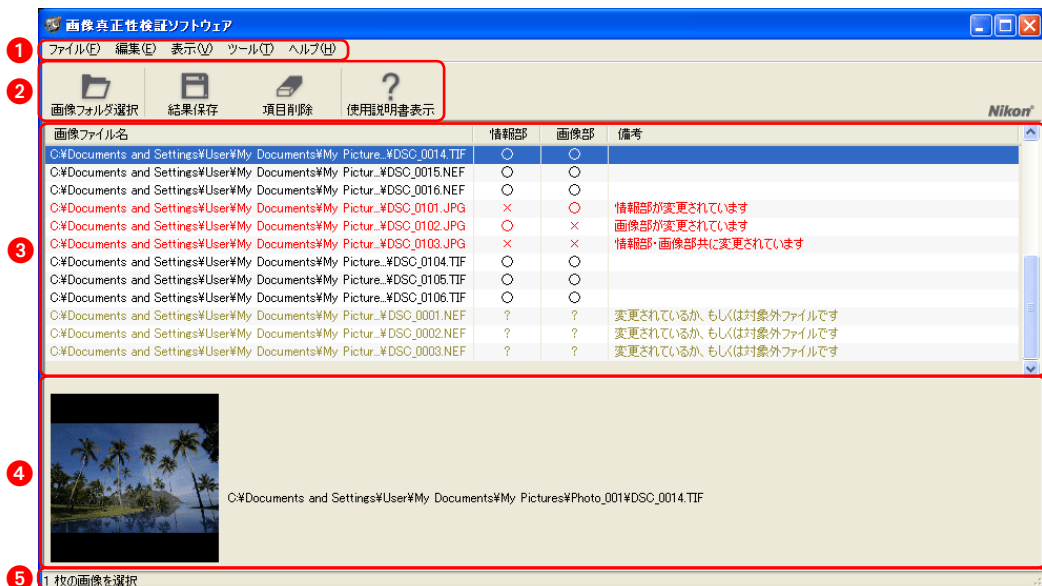
- 4 [完了] をクリックしてください。







パソコンを再起動するダイアログが表示された場合は、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

画面の構成

画像真正性検証ソフトウェアの画面構成は以下のようになっています。



- 1 **メニューバー**：それぞれのメニューを選択するとメニュー項目が表示されています。
- 2 **ツールバー**：主な操作を行うためのアイコンが表示されています。

	画像フォルダ選択	検証対象となる画像フォルダを選択します。
	結果保存	検証結果を保存します。
	項目削除	選択中の画像ファイルをリストから削除します。
	使用説明書表示	この使用説明書を表示します。

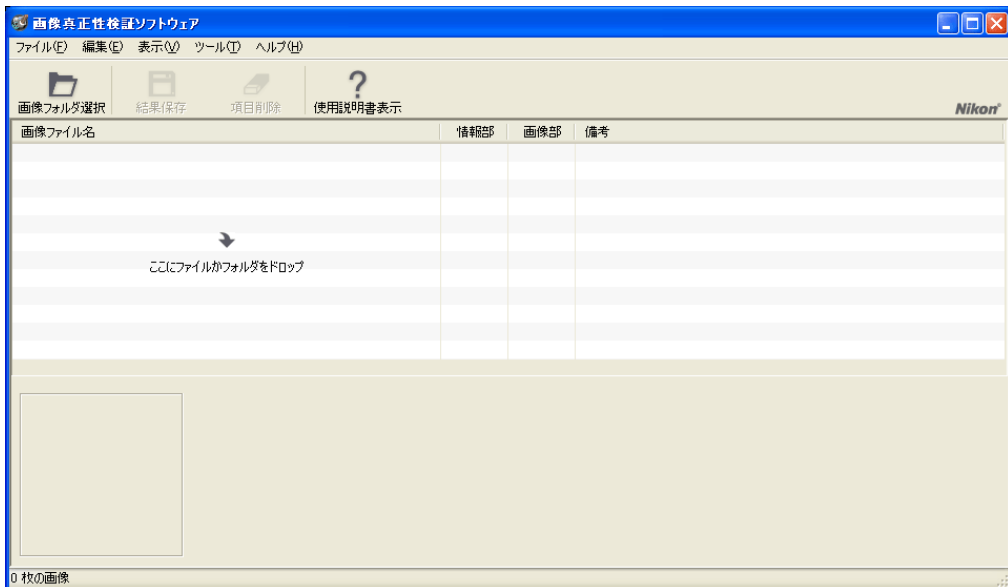
- 3 **結果表示エリア**：画像ファイルの検証結果が表示されるエリアです。
- 4 **画像、ファイル名および処理進行表示エリア**：結果表示エリアで選択されているファイルのサムネイル画像とファイル名や検証処理の進行状況を示すプログレスバーなどが表示されます。
- 5 **ステータスバー**：結果表示エリア内で選択している画像の枚数（選択していないときは、結果表示エリア内の全画像枚数）が表示されます。

真正性検証ソフトウェアを起動する

操作方法

USB キーを USB ポートに差し込んだ後、アイコンをダブルクリック、またはメニューから選択

画像真正性検証ソフトウェアを起動する前に、付属の USB キーを USB ポートに差し込みます。デスクトップ上の [画像真正性検証ソフトウェア] のショートカットアイコンをダブルクリックするか、[スタート] メニュー → [すべてのプログラム (**Windows 2000** は [プログラム])] → [画像真正性検証ソフトウェア] → [画像真正性検証ソフトウェア] の順に選択すると、次の画面が表示されます。

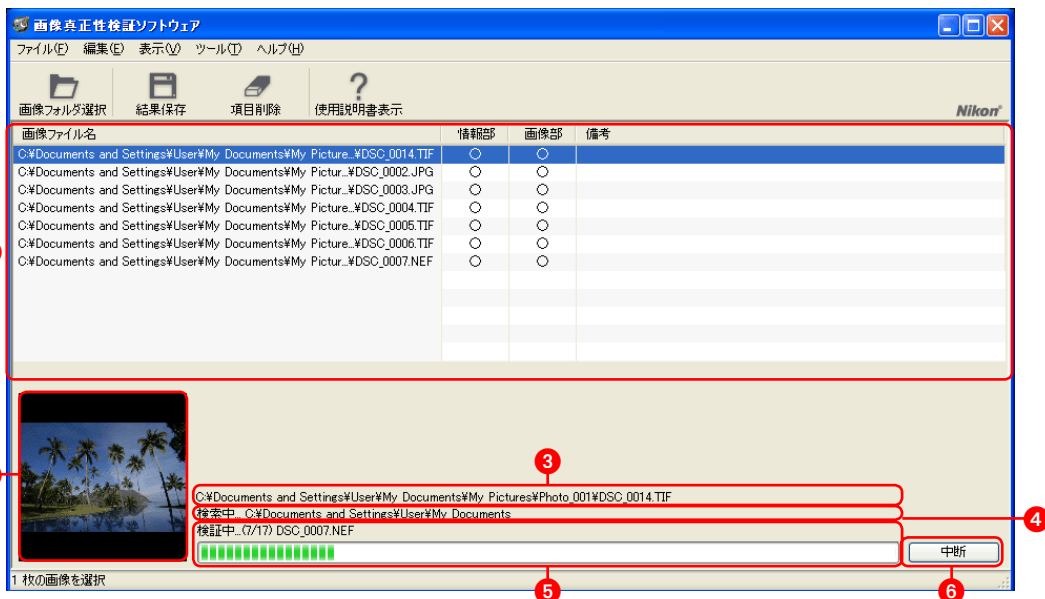


検証を開始する

操作方法 ファイルまたはフォルダをドラッグ&ドロップ

真正性を検証したいファイルまたはフォルダを、検証結果表示エリア ① にドラッグ&ドロップすると、真正性の検証が始まります。

検証の進行中は、ウィンドウ下部に作業の進行状況が表示され、検証が終わった画像ファイルが順次、結果表示エリア ① に表示されます。



② 結果表示エリアで選択されている画像のサムネイル

③ 結果表示エリアで選択されている画像のファイル名（フルパス表示）

④ 検索中のフォルダ名：検証対象となる画像ファイルの検索状況と、検索しているフォルダ名が表示されます。

⑤ 検証の進行状況：検証中の画像ファイル名と全体の進行状況を示すプログレスバーが表示されます。プログレスバーの表示が消えると、検証は完了です。

⑥ [中断] ボタン：クリックすると、検証が中断され、その時点までの検証結果が検証結果表示エリアに表示されます。いったん中断した検証を、中断した時点から再開することはできません。もう一度、対象フォルダの選択からやり直してください。

サブフォルダ内の画像の検証

初期設定では、検証対象フォルダを選択した場合、サブフォルダ内の画像も検証対象に含まれます。サブフォルダ内の画像を検証対象にするかどうかは、[ツール] メニュー → [オプション設定] で表示されるダイアログで、[サブフォルダも検索] の前にあるチェックボックスをオン/オフで変更することができます。

ツールバーやメニューで検証する画像フォルダを選択する

対象ファイル（またはフォルダ）をドラッグ&ドロップする方法のほか、ツールバーの [画像フォルダ選択] を使用する方法や、[ファイル] メニューの [画像フォルダ選択] を使用する方法もあります。この場合、[フォルダの参照] ダイアログが表示されるので、検証したい画像が入っているフォルダを選択してください。ただし、これらの方法では、フォルダ単位でしか検証対象を選択できません（ファイルを選択することはできません）。

検証可能なファイル形式

画像真正性検証ソフトウェアで検証できるファイル形式は、[.JPG] [TIF] [NEF] の3種類です。他のファイル形式のデータは検証できません。検証結果表示エリアに表示もされません。

RAW (NEF) と JPEG を同時記録した画像について

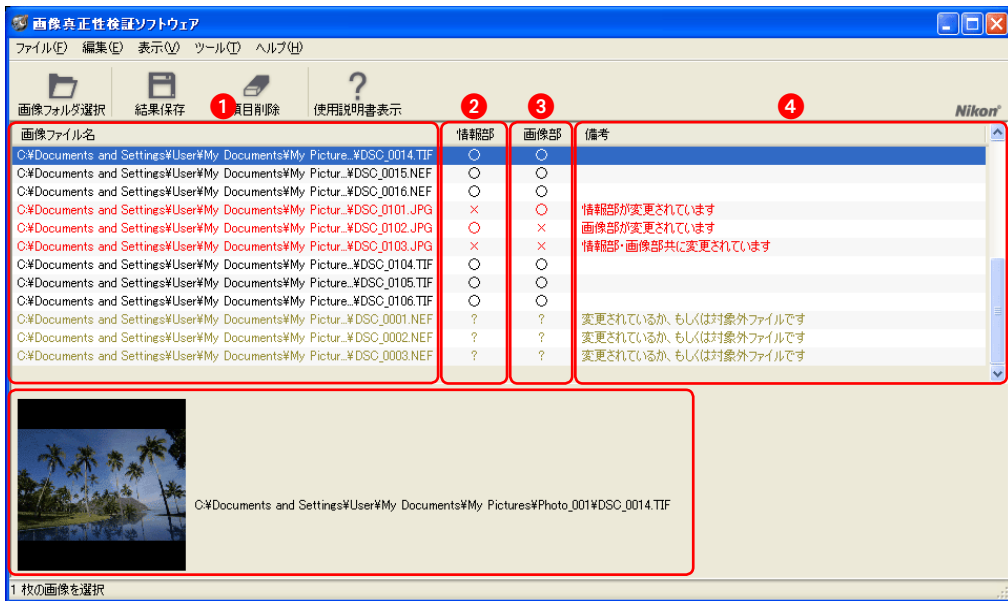
RAW と JPEG を同時記録した画像は、別々のファイルとして扱われ、検証結果も別々に表示されます。

ファイル名

ファイル名を変更しても真正性には、影響がありません。

検証結果を確認する

プログレスバーの表示が消えると、検証は完了です。結果表示エリアに、検証結果が一覧表示されます。検証結果エリアの見方は以下の通りです。



- 1 [画像ファイル名] 欄：検証を行った画像ファイルの名称です。
- 2 [情報部] 欄：画像情報（Exif などの撮影情報）の検証結果が表示されます。○印は変更されていないこと、×印は変更されていること、?印は真正性が判定できなかったことを示します。
- 3 [画像部] 欄：画像の検証結果が表示されます。○印は変更されていないこと、×印は変更されていること、?印は真正性が判定できなかったことを示します。
- 4 [備考] 欄：検証結果の詳細や、検証エラーの内容が表示されます。詳しくは「[\[備考\] 欄の詳細について](#)」をご覧ください。
- 5 サムネイル表示エリア：選択した画像のサムネイルとファイル名が表示されます。サムネイルをダブルクリックすると、その画像が Windows OS で関連付けされたアプリケーションで表示されます。

画像ファイル名の表示形式

[画像ファイル名] 欄に表示されるファイルの表示方法は、フルパス表示とファイル名表示から選択できます。[表示] メニューの [フルパスで表示] のチェックマークの有無で切り替わります。

【備考】欄の詳細について

【備考】欄には表示される文字の色別に次のように表示されます。

文字の表示色	【情報部】欄	【画像部】欄	【備考】欄	意味
黒	○	○	表示なし	画像、および画像情報は変更されていません。
赤	○	×	画像部が変更されています	画像が変更されています。
赤	×	○	情報部が変更されています	画像情報が変更されています。
赤	×	×	情報部・画像部共に変更されています	画像、および画像情報が変更されています。
赤	×	?	情報部が変更、画像部は判定不能です。	画像情報が変更されており、画像の真正性の判定ができません。
黄土色	?	?	検出時エラー	検証時にメモリーが確保できなかった、または画像情報が正しく検証できなかった場合に表示されます。
黄土色	?	?	対象外ファイルです	検証対象のファイルが NEF、TIFF、JPEG 形式以外のファイル、または他のファイルの拡張子を「.JPG」「.TIF」「.NEF」に変更されている場合に表示されます。
黄土色	?	?	変更されているか、もしくは対象外ファイルです	画像真正性機能に対応していないカメラで撮影した画像の場合に表示されます。
黄土色	?	?	画像真正性検証機能がオフのファイルです	カメラのセットアップメニューにある「画像真正性検証機能」を OFF にして撮影した画像の場合に表示されます。

検証結果を並べ換える

検証結果を並び換えることができます。

- ファイル名で並べ換え

[画像ファイル名] タブ **①** をクリックすると、ファイル名が昇順に並べ換えられます。もう一度 [画像ファイル名] タブをクリックすると、降順に並べ換えられます。

- 検証結果で並べ換え

[情報部] **②**、[画像部] **③**、[備考] **④** の各タブをクリックすると、クリックした欄の内容にしたがって、昇順に並べ換えられます。同じタブをもう一度クリックすると、降順に並べ換えられます。



不要な結果をリストから削除する

[画像ファイル名] 欄で不要なファイル名を選択 **⑤** し、ツールバーの [項目削除] ボタン **⑥** をクリックする（または Del キーを押す）と、選択した画像ファイルが検証結果リストから削除されます（画像ファイル自体は削除されません）。複数の画像を選択するには、Ctrl キーを押しながらファイル名を選択します。また、Shift キーを押しながら 2 枚の画像を選択すると、選択した画像の間にある画像をすべて選択できます。



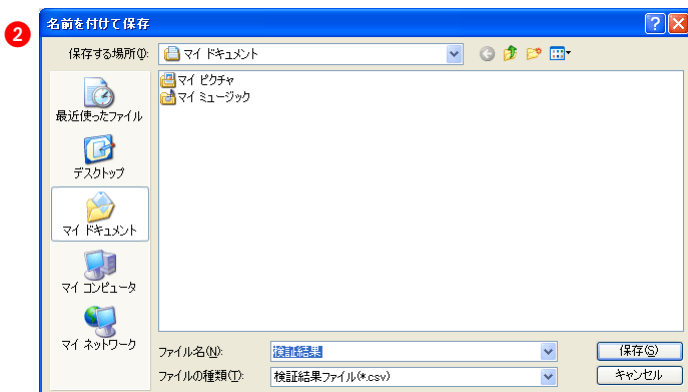
検証結果の保存

操作方法 【結果保存】 ボタンをクリック

検証結果表示エリアに表示されている内容を保存することができます。

ツールバーの「結果保存」ボタン **①** をクリックすると、「名前を付けて保存」ダイアログ **②** が表示されます。ファイルの保存先や保存するファイル名を設定してから、「保存」をクリックしてください。

ファイルは表示されている並び順で表計算ソフトなどで使用可能な「.csv」形式で保存され、各ファイルの検証結果が「“ファイル名（フルパス）”，（情報部の検証結果），（画像部の検証結果），（備考欄の記述）」の順に記載されます。



検証結果の保存機能についてのご注意

検証結果は表計算ソフトなどで自由に編集することができます。このため、保存した検証結果が変更されても、その真正性を検証することはできません。

メニュー一覧

[ファイル] メニュー

画像フォルダ選択	Ctrl+I	検証対象となる画像フォルダを選択します。
結果保存	Ctrl+S	検証結果を保存します。
アプリケーションの終了	Alt+F4	画像真正性検証ソフトウェアを終了します。

[編集] メニュー

項目削除	Delete	選択中の画像ファイルをリストから削除します。
すべて選択する	Ctrl+A	リスト中のすべての画像ファイルを選択状態にします。

[表示] メニュー

フルパスで表示		[画像ファイル名] 欄のファイル名の表示形式を設定します。チェックマークを付けるとフルパス表示になり、外すとファイル名だけの表示になります。
---------	--	--

[ツール] メニュー

オプション		サブフォルダ内の画像を検証対象に加えるかどうかを設定するダイアログが開きます。
-------	--	---

[ヘルプ] メニュー

使用説明書の表示	F1	この使用説明書を表示します。
ソフトウェアのアップデート		ソフトウェアの更新情報を確認します。
バージョン情報		ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

カスタマー登録 / サポート窓口のご案内

カスタマー登録のご案内

画像真正性検証ソフトウェアのインストール前または後に [Welcome] ウィンドウで [カスタマー登録] ボタンをクリックすると、インターネットを通じてカスタマー登録を行うことができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。



カスタマー登録

カスタマー登録は下記の Web サイトからも行えます。

<https://reg.nikon-image.com>

サポート窓口のご案内

下記アドレスのホームページ上で、最新のサポート情報をご案内しています。

<http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm>

製品の使い方について電話または FAX でお問い合わせいただく場合は、下記のニコンカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。なお、ニコンカスタマーサポートセンターでは、日本語以外の言語でのお問い合わせには対応いたしかねます。

<ニコンカスタマーサポートセンター>



全国共通

☎ 0570-02-8000

市内通話料金でご利用いただけます

市内通話料でOK
ナビダイヤル®

営業時間:9:30~18:00（年末年始、夏期休暇等を除く毎日）
携帯電話、PHS等をご使用の場合は、03-5977-7033 におかけください。
FAXでのご相談は、03-5977-7499 におかけください。

音声によるご案内に従い、ご利用窓口の番号を入力してください。お問い合わせ窓口の担当者様が質問にお答えいたします。